

社会資本整備審議会 道路分科会 令和2年度 第2回中国地方小委員会
《議事要旨・議事録》

1. 日 時

令和2年11月18日（水）10：00～12：00

2. 場 所

中国地方整備局 建政部3階 第1, 2会議室

3. 出席者

<委員>

ふじわら あきまさ
◎藤原 章正 広島大学大学院 国際協力研究科 教授

いいの きみお
飯野 公央 島根大学法文学部 准教授

こいけ あつし
小池 淳司 神戸大学大学院 工学研究科 教授

ふくだ きょうこ
福田 京子 地域づくりネットワーク 代表

やまだ ともこ
山田 知子 比治山大学現代文化学部マスコミュニケーション学科 教授

敬称略、◎委員長

4. 議 題

山陰道（こはま たまがわ小浜～田万川）
国道2号 おかやま こしんでん くらしき しんでん岡山市古新田～倉敷市新田

5. 結論

- ・山陰道（小浜～田万川）について、事務局より提案された対応方針（案）は妥当とする。
- ・国道2号 岡山市古新田～倉敷市新田について、事務局より提案された対応方針（案）は妥当とする。

6. 委員からの主な意見

○山陰道（小浜^{こはま}～田万川^{たまがわ}）

- ・対応方針（案）を別線バイパス案とすることは妥当と考えるが、現道の国道191号の防災面の課題についても、引き続き、検討を行うこと。
- ・2車線で計画されるのであれば、適宜付加車線の設置を行うなど、交通流動への配慮について検討すること。
- ・アンケートの概要や検討結果等については、今後の地元説明会などにおいても活用していくこと。

○国道2号 岡山市古新田^{おかやま こしんでん}～倉敷市新田^{くらしき しんでん}

- ・周辺地域全体の将来道路網計画について、引き続き、検討すること。
- ・土地利用計画等の都市計画と道路計画の整合について、長期的な視点で考える必要がある。
- ・立体交差点部について、交差点の視認性を確保し、安全な構造となるよう検討を行うこと。